

テーマ じてんしゃ、りんりん!

しよめい	しよしゃ	しゅっぱんしゃ	せいきゆうきごう	ないよう
うさこちゃんとじてんしゃ	ディック・ブルーナ／ぶん・え 松岡享子／やく	福音館書店	Sエホン	うさこちゃんは、おおきくなったらじてんしゃにのりたいたとかんがえます。おはなのさくのはらや、あひるのおよぐいけのそばをはしろう。おぼさんのおうちにもいこう。さかをかけおりののはおもしろそう。はやくおおきなりたいたうさこちゃんです。
ぼくじてんしゃにのれるんだ	わたなべ しげお／さく おおとも やすお／え	あかね書房	エホン／オ	くまたくんは5さいのおたんじょうびに、ぴかぴかのあかいじてんしゃをかってもらいました。さっそくれんしゅうをしていると、からだか、じてんしゃといっしょにかたむいてじめんにころげてしまいました。くまたくんは、じてんしゃにのることができるのでしょうか？
サイクリング やっほー	関屋 敏隆／作・絵	講談社	エホン／セ	なつやすみに、ぼくはどうちゃんとサイクリングのたびにでた。たびであうひとみんなにあいさつをかわすんだ。どこまでもつづくやまみちをのぼり、バスていがやどだったり、やまのおんせんにもはいった。サイクリングのたびをえにつきにかいたたのしいえほん。
ゆうびんやさんのホネホネさん	にしむらあつこ／さく・え	福音館書店	エホン／ニ	ホネホネさんは、ゆうびんやさん。じてんしゃをギコギコキーツとこぎながら、どこまでだててがみをとどけます。なつやすみになって、みんながでかけてからは、てがみをとどけたひとたちからホネホネさんにたくさんのてがみがとどきました。
じてんしゃにのるアヒルくん	デイビッド・シャノン／さく 小川 仁央／やく	評論社	エホン／シ	ある日、アヒルくんが「ためしてみよう！」と、じてんしゃにのってはりだしました。はじめはよろよろしていたアヒルくんも、なれてくとス～イスイ。ウシやヒツジやのうじょうにいたほかのどうぶつたちもいっしょに、じてんしゃをのりまわします。
じてんしゃにのるひとまねこざる	H.A.レイ／文、絵 光吉夏弥／訳	岩波書店	エホン／レ	こざるのじょーじはおじさんに、じてんしゃをかってもらいました。よろこんだじょーじはおじさんのいうことをきかず、とおくへでかけてしまいます。ところがおおきないしにぶつかって、じてんしゃがこわれてしまいました！じょーじはどうするのでしょうか。